

道明寺駅周辺まち整備協議会 ニュース vol. 2

2021年
11月

道明寺駅周辺まち整備協議会は、道明寺駅周辺において、地域で活動する団体や行政などと連携しながら、地域の課題を話し合い、道明寺の特性を活かした魅力あるまちづくりを推進することを目的に設立されました。

このニュースでは、協議会での活動内容についてお知らせいたします。

駅前現状や整備の方向性について話し合いを行いました

10月19日に、道明寺駅周辺まち整備協議会の令和3年度第2回会議を開催しました。今回は、整備の事例や現状の駐車状況について情報共有し、それらを踏まえて道明寺駅周辺の課題や整備のアイデアなどについて意見交換を行いました。

日時:令和3年10月19日
場所:道明寺会館
参加者:13名

1. 検討の事例について

整備検討に当たり、事例を学びイメージを共有しました。

交通等

歩道の切り替えによる視覚的な輔車分離、段差による分離、道路と一体的な空間となっている駅前広場などにより歩行者空間が確保されています。



三条通り 歩車共存一方通行



嵐電 嵐山駅前

歴史性

観光施設等への案内表示、街灯やライトアップ、自販機や広告物の修景など様々な手法により、歴史性を感じられる雰囲気が演出されています。



案内サイン



景観に配慮された自動販売機

にぎわい形成

のれんや軒テント等、軒先のデザインを合わせたまちなみや一息つける場所、おもてなしの演出により、にぎわいが感じられる空間が演出されています。



テントのデザインの統一



店先のベンチ

2. 駅前の駐車状況について

10月11日、14日に駅前の駐車状況について調査した結果を報告しました。駐車車両が比較的多い夕方の16時から21時頃まで調査したところ、1台当たりの駐車時間は概ね10分以下と短いものの、19時から20時の間では、最大で同時に5台駐車車両があり、駅前よりに駐車車両が集中することが明らかになりました。

3. 主な意見やアイデア

整備の事例や、現状の駐車状況について情報共有した上で、整備の方向性やアイデアについて意見交換を行いました。主に次のような意見が出されました。

コンセプト案

コンセプト案①

『歴史と文化がかおる 人とまち ～道明寺物語～』
 ・暮らす人・訪れる人にやさしいまちづくり
 ・駅を出た時から始まる、まちを舞台にした歴史ストーリー
 ・駅前を新たな憩いや交流、コミュニケーションの生まれる拠点

コンセプト案②

『居心地のいい 歴史豊かなまち』
 ・道明寺や道明寺天満宮をはじめとする古墳時代からの歴史を活かしたまちづくり。
 ・地域の方や観光客が集まれるスペース確保。

コンセプト案③

1. 歴史を感じられるイメージづくり
 ・歴史年表や昔の写真
 ・駅前や参道の整備 など
2. 人にやさしい安全なまちづくり
 ・休憩スペースの設置
 ・街灯の増設 など
3. にぎわいづくり
 ・ビュースポットの設置や発掘
 ・お店の誘致 など

主な意見



新規の会員、整備内容へのご意見をお待ちしております！

発行：道明寺駅周辺まち整備協議会

協議会参加団体等：道明寺まちづくり協議会、道明寺地区会、道明寺天神通り商店街、道明寺地車保存会、道明寺南小学校 PTA、藤井寺市観光ボランティアの会、道明寺天満宮

連絡先：事務局（藤井寺市 都市整備部 まち建設課 設計・施工担当）

TEL 072-939-1099

FAX 072-952-9504

**参加者
大募集!**

学生さんの参加も
歓迎します！